

あ い さ つ

あずましいまちづくりを 目指して



中泊町長
小野 俊逸

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様方には、希望と誓いを胸に新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

中泊町が誕生してからは、はや1年9カ月が経過いたしました。大きなトラブルもなく行政運営がされており、また、ひとえに町民の皆様のご理解とご協力によるものと深く感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、1月から大変な豪雪となり、町でも豪雪対策本部を設置して除雪にあたるなど、町民の皆様もご苦労されたことと思います。

3月には、まちづくりの指針となる「中泊町長期総合計画」が策定されました。さらに、合併1周年となった3月28日には、「中泊町町民憲章」が制定され、中泊町の新たなまちづくりの準備が整いました。この「町民憲章」と「長期総合計画」を踏まえ、中里・小泊両地域の一体感の醸成を念頭に置き、町政の運

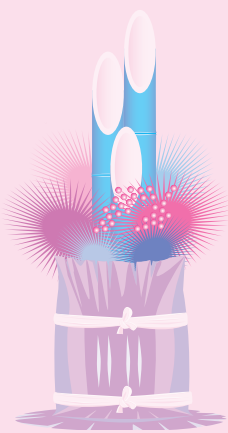
営にあたってまいりました。

運行当初から好評の地域連絡バスは、4月からは多くの皆様からのご要望にお答えし、武田出張所まで路線を延長いたしました。また、緊急の課題であった座礁船問題に關しまして、国・県の協力を得ながら、木材撤去、船体の撤去及び漁場回復工事も順調に進み、「座礁船災害対策本部」も12月によりやく解散の運びとなりました。このほか小泊改良住宅建設事業、防災無線整備事業など中泊町発展の基礎となる事業に取り組んでまいりました。老朽化に伴い、町民の皆様には大変なご不便をかけておりました防災無線につきましましては、3月中にも工事が終わり4月からは運用開始の予定となっております。

本年も、引き続きこれらの主要事業を推進するとともに、「戸籍事務電算化事業」、「徐福の里物産館建設事業」、「道路新設改良事業」などの新たな事業に取り組んでまいります。

また、12月議会でも可決された「中泊町もつたいない町民運動による循環型まちづくり条例」にもとづき、町民みんなで「もつたいない運動」を展開して、全町民の一体感を高め、「町民憲章」に掲げたあずましい町づくりを進めてまいりたいと思っております。

本年は、先頃行われた、合併してから初めての町議会議員選挙で当選された20名の議員の皆様のご協力を仰ぎながら町政運営に努力してまいりたいと存じますので、今後とも町民の皆様には、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶いたします。





中泊町議会議長
外崎 義春

新年の

住民が一体となる まちづくりを目指して

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい平成19年の新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに、平素より町議会に対しまして格別のご理解とご支援を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

早いもので旧中里町と旧小泊村が町村合併し中泊町となりました。合併当初はまだ旧町村の意識が強く残っているように感じていましたが、これまでにやってきた各種事業や行事等を通じて両地域に一体感が醸成され、同じ中泊町民としての意識が定着してきているものと思います。昨年の3月には本町の将来のまちづくりの方向を明らかにする「中泊町長期総合計画」ふるさと創造プラン」が策定されておりますが、新しいまちづくりに向けての基盤づくりのためには、

ここ数年が非常に大事な時期であると思われることから本年は、これまで以上にまちづくりの施策や事業に多くの町民の皆様のご参加、ご協力をいただければと思っています。

町議会としましても財政面など様々な課題もありますが、町民の代表としての責務と役割の重大さを自覚し、活力のある住みよいまちづくりのために、皆様のご期待に添うべく、この計画の実現に向けて行政、住民の皆様と一体となって推進し、その任を果たしてまいりたいと考えております。

また、本年1月16日からは昨年の暮れに行われた任期満了に伴う町議会議員選挙で新しく選ばれました20名の議員で、新体制のもとに議会運営が進められることとなりますので、どうか本年も町議会に対しまして相変わらずぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

さて、私事で恐縮であります。私は本年1月15日の議員任期満了をもって、約43年間の議員生活に終止符を打つことになりました。この間、町民の皆様はじめ各位の温かいご支援を賜り、旧中里町時代には副議長2期、そして町村合併となった中泊町の初代議会議長を務めさせていただきました。まだ半月ほど任期はありますが大過なく退任の日を迎えることができず、心より感謝申し上げます。心より感謝申し上げます。今後は一町民として町政に協力してまいりたいと考えています。これまでの皆様方のひとかたならぬご厚情に対し、あらためてお礼申し上げます。最後に、平成19年が町民の皆様方にとって幸多き年でありますことと、町勢の更なる発展を心から祈念いたしまして年頭のごあいさつとさせていただきます。